2022 年度北海道高分子若手研究会

主題=精密高分子合成とその機能

<**趣旨>** 本会は高分子科学の研究者を対象に、若手研究者の講演と討論を通じて高分子科学の理解を深めるとともに、参加者との交流を通じた人的ネットワーク形成を目的としています。今年度は対面で行い、ポスターセッションも開催いたします。3年ぶりに対面での開催となりますが、宿泊・懇親会は行いません。

主催 高分子学会北海道支部

共催 北海道大学フロンティア化学教育研究センター (FCC)

日時 2022 年 8 月 17 日 (水)

会場 北海道大学フロンティア応用科学研究棟 2F レクチャーホール (講演会)、ホワイエ (ポスターセッション) プログラム

- 講演会 <13:15~15:55 >
- 1) 髙坂 泰弘 先生(信州大学先鋭領域融合研究群先鋭材料研究所・准教授)

「分解可能なビニルポリマーの設計とケミカルリサイクル」

2) 范 海竜 (ファン・ハイロン) 先生 (北海道大学 ICReDD・特任助教)

「Adhesive hydrogel in seawater」

3) 李 灃 (リ・フェン) 先生 (北海道大学大学院工学研究院・助教)

From asymmetric catalysis to controlled polymerizations: A personal journey in cation, anion, and radical chemistry in solution and on surfaces J

・ポスターセッション <16:00~17:30 >

参加者による 40 件程度の研究発表を予定。学生や若手研究者の積極的な参加をお待ちしております。学生による発表から数件ポスター賞を選考し、表彰します。

参加要領 37th Summer University in Hokkaido と続けて開催いたしますので、同時申込とさせていただきます。一方のみの申込は出来ません。

- 1) 定員:120 名程度
- 2) 参加費: 学生無料、一般 1,000 円 (FCC 関連部局所属の方は免除)
- 3) 申込方法:支部 HP 掲載の参加申込書に、氏名・所属・身分・申込区分を明記し、E-mail に添付してお申し込みください(件名に「サマユニ若手会申し込み」を含めてください)。研究室でお申し込みの場合は、全員分を取りまとめてお申し込み頂けると大変助かります。またポスター発表の方は、A4 一枚以内で要旨の提出をお願いいたします。
- 4)参加申込締切:8月1日(月)、ポスター発表要旨締切:8月10日(水)

申込•連絡先 北海道大学大学院先端生命科学研究院 野々山 貴行

電話 011-706-9016 E-mail: nonoyama@sci.hokudai.ac.jp

支部 HP: https://spsj.or.jp/branch/hokkaido/event-02/

37th Summer University in Hokkaido

主題=サステイナブルな高分子材料

<**趣旨>** 本会は毎回テーマを定めて最先端の高分子科学の基礎から応用を学ぶことを目的としております。今回は、主題である「サステイナブルな高分子材料」の分野で先駆的な研究を展開している講師をお招きし、再生可能資源を用いた高分子材料創製や生分解性高分子のデザインなどに関しての最先端の研究・技術についてのご講演をお願いしております。また、今回は北海道大学フロンティア化学教育研究センターとの共同主催としており、より幅広い分野の方々の参加をお待ちしております。

主催 高分子学会北海道支部・北海道大学フロンティア化学教育研究センター (FCC)

共催 北海道大学創成特定研究事業

日時 2022 年 8 月 17 日 (水)、18 日 (木)

会場 北海道大学フロンティア応用科学研究棟 2F レクチャーホール(講演会)、ホワイエ(ポスターセッション) プログラム

ポスターセッション〈17 日 16:00~17:30〉

2022 年度北海道高分子若手研究会と共同ポスターセッションを開催します。詳細は若手研究会の会告をご覧ください。 • 講演会 <18 日 9:00~12:00 >

1) Redouane Borsali (レドワン・ボルサリ) 先生 (グルノーブル・アルプ大学/CERMAV-CNRS・教授)

[Self-assembly of carbohydrate block copolymers: From nanoparticles to thin films to colored biomaterials]

2) **金子 達雄** 先生(北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究院·教授)

「ナイロンに生分解性のスイッチを入れるには?」

3) 高橋 憲司 先生(金沢大学理工研究域・教授)

「イオン液体によるセルロース誘導体合成とバイオリファイナリー」

参加要領 2022 年度北海道高分子若手研究会と続けて開催いたしますので、同時申込とさせていただきます。一方のみの申込はできません。(お申し込みは 2022 年度北海道高分子若手研究会の参加要領をご覧下さい)

問合せ先 北海道大学大学院工学研究院 磯野 拓也

電話 011-706-2290 E-mail: isono.t@eng.hokudai.ac.jp

支部 HP: https://spsj.or.jp/branch/hokkaido/event-01/